

▶ 農業農村整備事業

管内では、北海道総合開発計画に掲げられた目標の実現に向け、食料安全保障を支える農林水産業の持続的発展を図るために、国営総合農地防災事業「勇知地区」(稚内市)、「幌延地区」(幌延町)を実施するとともに、国営農地再編整備事業「問寒別地区」(幌延町)の地区調査を行っています。

「国営総合農地防災事業」は、泥炭土に起因する排水路及び農用地の機能低下の回復を図り、農業生産の維持及び農業経営の安定化を目指しています。

「国営農地再編整備事業」は、ほ場の大区画化と排水不良の解消を行い、農業生産性の向上と農業経営の安定化を目指しています。



幌延地区 排水路工事状況

令和7年度 農業農村整備事業の概要

1. 実施地区

事業種別	地区名	関係市町村	受益面積(ha)	事業の概要
国営総合農地防災事業	勇知地区	稚内市	631	農地保全工 631ha、排水路 6条
	幌延地区	幌延町	2,593	農地保全工 2,593ha、排水路 13条

2. 調査計画地区

調査名	地区名	関係市町村	新規・継続
国営地区調査	問寒別地区	幌延町	継続

▶ 防災の取組

津波や暴風雪災害発生時には、防災関係機関・民間事業者が迅速に対応できるよう、日頃から相互に連携を図り、被害の拡大防止に努めることが重要です。

「宗谷地方道路防災連携協議会」では、地域防災パートナーシップを構築し、災害発生時の連携・協力体制等について議論・検討を行っています。

さらに、道の駅において、各市町村と役割分担を図りながら「道の駅」の防災設備を整備するとともに、広域的な復興・復旧活動拠点として「防災道の駅」に選定された道の駅「さるふつ公園」では、今後、防災拠点としての役割を果たすため、防災機能の整備・強化やBCP策定・防災訓練等について重点的に支援していきます。

また、災害発生時に迅速に対応できるよう、災害対策用機械の操作訓練を実施しています。

管内の学校と連携し、生徒・児童のための一泊防災学校も行っています。



災害対策用機械（衛星通信車）操作訓練



防災訓練（道の駅さるふつ公園）



一日防災学校